

2008年度 ミキシング技術分科会の活動報告

1. 2nd Asian Conference on Mixing (2nd ACOM)

開催日：平成20年10月7日(木)～9日(木)

会場：米沢 伝国の杜

オーガナイザー：高橋幸司(山形大学)

参加者：75名

Key note：5件、Oral：18件、Poster：18件

(次回はH22韓国で開催予定)

<Key note Lecture>

- Using Positron Emission Particle Tracking (PEPT) to Study Mixing in Stirred Vessels
The University of Birmingham, UK, Prof. A.W.Nienow
- Chaotic Mixing Induced by Disk Reciprocation
Osaka University, Japan, Prof. Y.Hirata
- R&D of Some New Apparatuses for Viscous Fluid Mixing and Flowing
East China University of Science and Technology, China, Prof. L.Zhao
- Mixing Research and Practices in Malaysia
University of Malaya, Malaysia, Prof. S.Ibrahim
- Experimental Investigation of the Superblend Coaxial Mixer
Ecole Polytechnique, Canada, Prof. P.A.Tanguy

2. 第42回 化学工学の進歩講習会「最新 ミキシング技術の基礎と応用」

(化学工学会東海支部と共同主催)

開催日：平成20年11月4日(火)、5日(水)

会場：中部大学名古屋キャンパス 6階ホール

オーガナイザー：加藤禎人(名古屋工業大学)

参加者：144名(講演者、司会者含む)

テキスト：「最新ミキシング技術の基礎と応用」化学工学会監修 三恵社 2,625を発行
<http://www.sankeisha.com/bookstore/detail.php?ID=20081015095819> で購入可能

<講演内容>

- | | | |
|------------------------|-----------------|-------|
| 1. 【攪拌の基礎】 動力特性 | 名古屋工業大学 | 加藤禎人氏 |
| 2. 【攪拌の基礎】 流動特性 | 法政大学 | 新井和吉氏 |
| 3. 【攪拌の基礎】 混合特性 | 横浜国立大学 | 仁志和彦氏 |
| 4. 【攪拌の基礎】 伝熱特性 | 横浜国立大学 | 上ノ山周氏 |
| 5. 【攪拌の基礎】 気液混合 | 山形大学 | 高橋幸司氏 |
| 6. 【トピックス】 カオスとしての流体混合 | 大阪大学 | 井上義朗氏 |
| 7. 【トピックス】 混練 | 九州大学 | 梶原稔尚氏 |
| 8. 【トピックス】 数値解析手法 | (株)アールフロー | 竹田 宏氏 |
| 9. 【トピックス】 スケールアップ | 東京工業大学 | 小川浩平氏 |
| 10. 【設計・応用】 モーター選定 | 住重機器システム(株) | 岩間義隆氏 |
| 11. 【設計・応用】 シャフト設計 | 佐竹化学機械工業(株) | 塩原克己氏 |
| 12. 【設計・応用】 静止型混合機 | (株)ノリタケエンジニアリング | 宗形和明氏 |

3. 第13回九州地区ミキシング技術サロン

開催日：平成20年7月4日(金)

会場：九州大学西新プラザ

オーガナイザー：梶原稔久、藤野茂(九州大学)

参加者：27名

<講演内容>

- グラスライニングの基礎及び最近の市場への対応 八光産業(株) 福田謙一氏
- 多様化するニーズに対応した新しいグラスライニング材料 池袋瑠璃工業(株) 河島崇氏
- 伸長流動混合装置概説 福井大学大学院工学研究科 田上秀一氏

4. 第18回関西・東海地区ミキシング技術サロン

(グローバルテクノロジー委員会H20第4回委員会と共催)

開催日：平成20年10月24日(金)

会場：名古屋大学 VBL

オーガナイザー：加藤禎人(名古屋工業大学)

参加者：35名

<講演内容>

1. 噴流層を用いたバインダレス造粒装置の開発とその応用 名古屋大学 羽多野重信 氏
2. 営業活動で体験したこと 第和工業(株) 無量井俊 氏

5. 第17回東日本地区ミキシング技術サロン(地区名変更もあり通算で第17回)

開催日：平成21年1月13日(火)

会場：東京理科大学

オーガナイザー：庄野 厚(東京理科大学)

参加者：30名

<講演内容>

1. 粒子法による混相流のシミュレーション 東京大学 越塚誠一 氏
2. 固体の混合・粉碎とそれに付随する特異な現象 東北大学多元物質科学研究所 齋藤文良 氏

6. Mixing Technology Now No.13の発行

印刷担当者：高橋幸司(山形大学)、編集担当者：加藤禎人(名古屋工業大学)

2008年号として9月に118ページで発行した。

7. ホームページの充実

アドレス：<http://www.scej.net/mixing/>

管理者：新井和吉(法政大学)

各種の行事予定、過去の文献データ資料、リンク先の更新、テキストの販売ページなど、随時更新し、会員のためにいち早く情報を伝えることに心がけた。

8. 2008年度幹事会開催状況

平成20年3月18日 於：静岡大学

平成20年9月25日 於：東北大学

平成21年3月20日 於：横浜国立大学

9. 会員状況(2009年2月28日現在)

法人会員：34社(1社減*) 個人会員：152名(1名増：大阪大学 橋本俊輔氏)

*担当者の定年退職による減

—以上—